

夢と希望を胸に新成人



出身中学校ごとに行われた記念撮影



式を企画・運営した実行委員の皆さん



新成人代表による誓いの言葉



久しぶりに会った同級生たちと記念撮影

●二十歳の門出を祝う

1月11日、平成20年度の成人式がパークスガーデンプレイス（旭町）で行われ、新成人たちの二十歳の門出を祝いました。

前年までは、笠間・友部・岩間それぞれの公民館で行われていましたが、今回は1か所で開催。新成人たちが一堂に会しての式典となりました。

今回、笠間市で成人を迎えたのは、昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた991人で、初の「平成生まれ」の新成人が誕生。そのうちの748人が色鮮やかな晴れ着や真新しいスーツに身を包んで式典に臨み、大人への第一歩を歩み始めました。

式の企画・運営は、新成人による実行委員会が担当。会場外のテレビに式典の様子を映し出すなどの新企画を盛り込み、待っているご家族などに好評を博しました。

式典で、山口市長の式辞をはじめ市議会議長や県議会議員の祝辞が述べられると、新成人代表が「社会の一員として自分の夢や目標に向かって努力し、自分自身を高めていきたい」と力強く誓いました。

式典終了後は、出身中学校ごとに中学時代の恩師を交えた記念撮影を行ったほか、久しぶりに会う仲間たちとの旧交を温め、お互いに写真を撮り合うなど、和やかな雰囲気の中で別れを惜しんでいました。